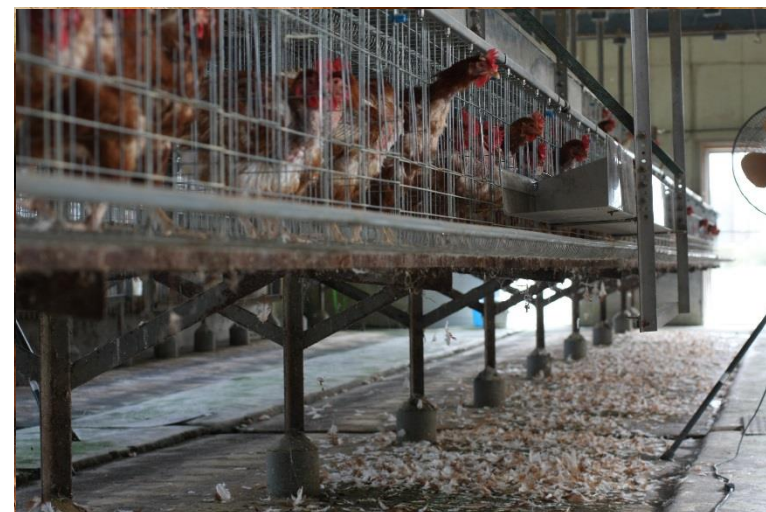




今年の田んぼアートです。今年のデザインは、「土根性（どこんじょう）」以前、職員用のポロシャツのデザインにもなった文字です。使われている品種は、白い文字が「白稲」、影の部分が「短稈紫」、文字の背景が「黄稲」、外枠が「観稲」、右下のピンク色が「紅あそび」というラインナップです。7月下旬の様子です。



イネの花です。白く見えるのは雄しべで、雌しべは中に隠れています。イネの受粉は、昆虫により花粉を別の花へと運んでもらうのではなく、一つの花の中で花粉が風に運ばれて受粉する自家受粉という方式です。そのため鉄腕ダッシュの番組でも、あのように人工交配したのです。8月上旬の様子です。



強制換羽のため、床にどっさり鶏の羽が落ちています。鶏は産卵開始後約1年経過すると質の低い卵を産むようになり、産卵率も低下します。そしてしばらくして換羽期に入り、羽毛が抜けかわると再び良質の卵を産み始めます。そのため、鶏の給餌、給水を制限しながら生殖器官をリフレッシュさせ、人為的に換羽を行うのです。

San Farm Gallery 2017 Vol.7

三農の農場に生息する様々な植物や動物は、季節の移り変わりとともに姿や景色を変え、私たちの目を楽しませてくれたり、心をときめかせてくれたりします。San Farm Galleryでは、そんな農場の1コマを紹介します。

三農農場部



一部の試験田で金魚を放流しています。田んぼでは生育期間の途中、根の発育を促進させるなどの目的で、水を抜く「中干し」という作業をしますが、勿論この田んぼだけは水を入れっぱなしです。この金魚の収穫は8月下旬。みんな泥んこになりながら捕獲する姿が目につかびます。8月上旬の様子です。



シャモロックの体重測定の様子です。意外に暴れず大人しくしています。シャモロックは餌をよく食べる品種だということもあり、あんなに可愛かった雛が3ヶ月経過するとこんなに大きくなります。この日は約3kg前後だったようですが、最終的には4kgを目指しているそうです。8月上旬の様子です。



約160個のメロンロードです。マスクメロンは表皮よりも内側の食べる部分の成長が早く、成長が進むにつれ内側から圧力がかかるため、表皮が圧力に耐えられなくなると、ひびが入ります。このひび割れをふさぐために内側から果汁が染み出し、固まったものがメロンの編み目の正体です。